

MOUNT WITH POUCH

Patent number: JP2003292032
Publication date: 2003-10-15
Inventor: TSUCHIMURA KENJI; FURUTA HARUKO
Applicant: DAINIPPON PRINTING CO LTD
Classification:
- **International:** B65D73/00; G09F1/08; G09F1/10; G09F5/04
- **European:**
Application number: JP20020097701 20020329
Priority number(s): JP20020097701 20020329

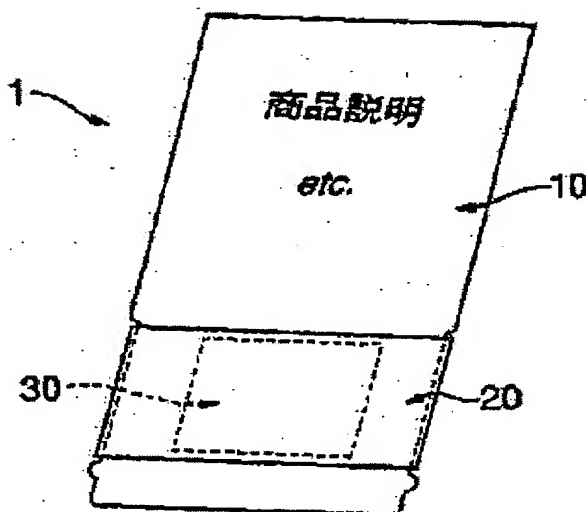
Report a data error here

Abstract of JP2003292032

<P>PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a novel mount with a pouch, in which the pouch for a free sample is integrated with the mount on which description of an item, an advertisement and the like are printed.

<P>SOLUTION: This mount with the pouch is composed of the pouch which is filled with contents, a belt for holding the pouch, and the mount having a main indication part and a fitting part which undergoes the fitting of the belt by which the pouch is held. The mount is characterized in that both edges of the belt are bonded together and cylindrically formed so as to hold the pouch. Characteristically, a holding piece is provided on one side or both sides of the belt and folded inward so as to hold the pouch; or the belt is formed by bonding both the edges of the cylindrical or bag-shaped belt.

<P>COPYRIGHT: (C)2004,JPO



Data supplied from the esp@cenet database - Worldwide

BEST AVAILABLE COPY

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号
特開2003-292032
(P2003-292032A)

(43) 公開日 平成15年10月15日 (2003. 10. 15)

(51)Int.Cl. ⁷	識別記号	F I	フォーマット*(参考)		
B 6 5 D	73/00	B 6 5 D	73/00	A	3 E 0 6 7
G 0 9 F	1/08	G 0 9 F	1/08	J	
	1/10		1/10	Z	
	5/04		5/04	J	

審査請求 未請求 請求項の数 5 O L (全 5 頁)

(21) 出願番号 特願2002-97701(P2002-97701)

(22) 出願日 平成14年3月29日 (2002. 3. 29)

(71) 出願人 000002897
大日本印刷株式会社
東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号

(72) 発明者 土村 健治
東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号
大日本印刷株式会社内

(73) 発明者 古田 晴子
東京都新宿区市谷加賀町一丁目1番1号
大日本印刷株式会社内

(74) 代理人 100111659
弁理士 金山 聡

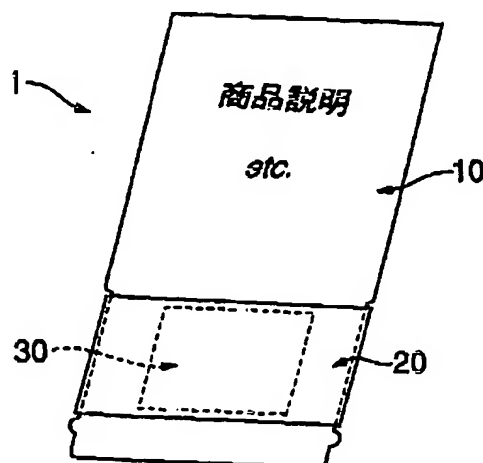
最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 小袋付き台紙

(57) 【要約】

【課題】 試供品の小袋と商品説明、広告などを印刷した台紙とを一体とした新規性のある小袋付き台紙を提供することにある。

【解決手段】 内容物が充填された小袋と、該小袋を保持する帯と、小袋が保持された帯を嵌め込まれる嵌め込み部と主表示部を有する台紙とからなり、帯の両縁部を貼り合せて筒状に形成して小袋を保持していることを特徴とする小袋付き台紙であり、帯の一边又は両辺に保持片を設け、該保持片を内側に折り曲げて小袋を保持していること、あるいは、帯が、筒状又は袋状の帯の両縁部を貼り合せて形成されていることを特徴としている。



BEST AVAILABLE COPY

【特許請求の範囲】

【請求項1】 嵌め込み部と主表示部とからなる台紙部の前記嵌め込み部に、帯の両縁部を貼り合せて筒状に形成して小袋を保持した帯状部を折り畳んだ状態で嵌め込んで形成していることを特徴とする小袋付き台紙。

【請求項2】 前記帯状部の一辺又は両辺に保持片を設け、該保持片を内側に折り曲げて前記小袋を保持していることを特徴とする請求項1に記載の小袋付き台紙。

【請求項3】 前記帯状部を、筒状又は袋状の帯の両縁部を貼り合せて形成していることを特徴とする請求項1に記載の小袋付き台紙。

【請求項4】 前記嵌め込み部の側辺にストッパーを設けて前記帯状部が抜け出すことを防いでいることを特徴とする請求項1乃至3のいずれかに記載の小袋付き台紙。

【請求項5】 前記帯を嵌め込み部の一方の側辺で二つ折りにし、他方の側辺より伸び出した前記帯の両縁部の前記側辺の隣接した部位で貼り合せて筒状としたことを特徴とする請求項1乃至4のいずれかに記載の小袋付き台紙。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、化粧品、食品などの試供品などを充填した小袋と内容物の商品説明、広告などを印刷した台紙とを一体とした小袋付き台紙に関するものである。

【0002】

【従来の技術】 従来より、化粧品、薬品、健康食品、食品などを試供品として顧客に提供するためには、その商品の中身を少量だけ充填した小袋を、店頭、イベント場などで配布している。この時に、中身の商品の内容説明、効能、使用法などの商品説明、広告などは別紙に表示して、小袋と共に顧客一人一人に配布している。しかし、試供品の小袋と商品説明、広告などの資料とを別々の状態で顧客に配布すると、小袋の商品説明などの印刷表示が行われていればよいが、行われていない場合には、多くの試供品が配布された場合、試供品の小袋と商品説明、広告などの資料が一致なくなり、配布された試供品の内容物が不明になるなど宣伝効果を失ってしまうという問題がある。従って、顧客にとっては、試供品の小袋と商品説明、広告などの資料が一体となっている形態が便利で、好ましいものとなっている。その点を考慮した形態として、台紙に直接試供品の小袋などを接着したもの、台紙に切り込みを設けて小袋などを差し込んで固定したものなどがある。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】 しかしながら、従来の台紙に直接試供品の小袋などを接着した形態、台紙に切り込みを設けて小袋などを差し込んで固定した形態などでは、新規性が乏しく、さらに、外観上、機能上新しい形態のものが求められている。

【0004】 本発明は、かかる従来技術の問題点を解決するものであり、試供品の小袋と商品説明、広告などを印刷した台紙とを一体とした新規性のある小袋付き台紙を提供することにある。

【0005】

【課題を解決するための手段】 上記課題を達成するために、本発明は、嵌め込み部と主表示部とからなる台紙部の前記嵌め込み部に、帯の両縁部を貼り合せて筒状に形成して小袋を保持した帯状部を折り畳んだ状態で嵌め込んでなることを特徴とする小袋付き台紙であり、前記帯状部の一辺又は両辺に保持片を設け、該保持片を内側に折り曲げて前記小袋を保持していること、または、前記帯状部が筒状の帯、または袋状の帯の両縁部を貼り合せて形成したことを特徴としている。

【0006】 また、前記嵌め込み部の側辺にストッパーを設けて前記帯状部が抜け出すことを防いでいることを特徴とし、さらに、前記帯を嵌め込み部の一方の側辺で二つ折りにし、他方の側辺より伸び出した前記帯の両縁部の前記側辺の隣接した部位で貼り合せて筒状としたことを特徴としている。

【0007】 本発明によれば、試供品の小袋を帯状部で保持して台紙部に嵌め込むことによって、試供品の小袋と商品説明、広告などを印刷した台紙とを一体とした小袋付き台紙を提供することができる。

【0008】

【発明の実施の形態】 以下に、本発明の実施の形態を図面を用いて詳細に説明する。図1は、本発明の小袋付き台紙の実施の形態の一実施例を示す斜視図である。小袋付き台紙1は、表裏に商品説明、広告などを印刷することが可能な台紙部10と、試供品を充填した小袋30を包んで台紙部10に嵌め込んで固定する帯状部20とから構成されている。

【0009】 台紙部10は、表面または／および裏面に商品説明、広告などが印刷された板状の台紙であり、帯状部20を嵌め込んで固定する嵌め込み部11と商品説明、広告などを印刷する主表示部12とからなっている。全体の形状は、図2-aに示すように、基本的には略長方形であるが、図2-bに示すように、主表示部12の形状をデザイン的に変形してもよい。また、嵌め込んだ帯状部20が抜け出しにくいように、嵌め込み部11と主表示部12の境界線の端部では段差を設け、他方の嵌め込み部11には、嵌め込んだ帯状部20が抜け出すことを防ぐストッパー13を設けている。このストッパー13は、嵌め込み部11の側辺の両方の辺あるいは一方の辺に設ける。ストッパー13の形状は、特に幻影されるものではないが、帯状部20が嵌め込みやすくするという観点からは、半円形とすることが好ましい。

【0010】 また、本発明の小袋付き台紙1を構成する上記台紙部10の材料としては、適度な厚みと剛性を有するものを使用するが、コートボール、コートマニラ、

コートカードなどの適度な強度を有する板紙を好適に使用することができる。場合によってはプラスチックシートでもよい。その厚さは100～600 μ mがよく、台紙部10のサイズなどバランスを考慮して適宜選定できる。

【0011】また、上記台紙部10の表面または／および裏面に商品説明、広告などが印刷されるが、この印刷は、オフセット、グラビア、スクリーンあるいは凸版印刷のいずれの方法でも可能である。

【0012】つぎに、帯状部20は、試供品などを充填した小袋30を包んで台紙部10に嵌め込んで固定するものであり、図3-aに示すような帯20aの展開ブランクから両縁部を貼り合わせるなどして連結して筒状の帯状部20に作製する。台紙部10の嵌め込み部11には、図1に示すように、帯状部20を折り畳んだ状態で、台紙部10に密着した状態で嵌め込まれている。従って、折り畳んだ状態の帯状部20の長さは、図3-bに示すように、台紙部10の嵌め込み部11の幅より少し大きく設定する。また、小袋30を包んで保持するために、保持片21を、帯状部20の両方の側辺あるいは一方の側辺の一部に設けている。

【0013】また、この帯状部20は、図3-cに示すように、横長の筒状あるいは袋状の帯20aの中に小袋30を収納し保持して両縁部を貼り合せて筒状とする形状とすることもできる。

【0014】また、帯状部20の材料としては、プラスチックフィルム、紙、合成紙などが使用される。包まっている小袋30が、外から視認できるという観点からは、プラスチックフィルムを使用することが好ましい。使用後に廃棄する時の環境対応の観点からは、紙を使用することが好ましい。紙を使用する場合には、図3-dに示すように、包んだ小袋30が外から視認できるように、窓部22を設けることができる。

【0015】つぎに、小袋30は、化粧品、薬品、健康食品、食品などを試供品として、その商品の少量だけ充填した小袋である。この小袋30の形態としては、四方シール、三方シール、ピロータイプ、ガゼットタイプなどが可能であるが、帯状部20に包んで台紙部10に嵌め込むことから、厚みが薄い方が好ましい。また、小袋30に用いる材料としては、通常のフレキシブルパッケージの袋に使用されるプラスチックフィルムの積層体が使用され、特に限定されるものではなく、充填される商品により適宜選定する。

【0016】実際に、本発明の小袋付き台紙1を作製する方法としては、まず、台紙部10、帯状部20、小袋30をそれぞれ作製する。台紙部10については、板紙などの板状の材料を用いて、表面または／および裏面に商品説明、広告などの印刷を公知の方法で行う。そして、一例である図2に示すような形状に打ち抜く。帯状部20については、プラスチックフィルムなどを材料を

用いて、一例である図3-aに示すような形状に打ち抜く。そして、両縁部を接着剤を用いて貼り合わせるか、熱接着性のある材料の場合は、熱シールにより貼り合わせるリング状とする。ステッチャーなどにより連結してもよい。

【0017】これらの台紙部10、帯状部20、小袋30を用いて本発明の小袋付き台紙1を作製するが、まず、帯状部20の内面側に小袋30を設置し、小袋30を覆うように保持片21を内側に折り曲げる。つぎに、小袋30を保持しながら帯状部20を台紙部10の嵌め込み部11に嵌め込む。この時、嵌め込み部11の辺に設けられたストッパー13を乗り越えて嵌め込む必要があり、図4に示すように、台紙部10を握りながら嵌め込むようにする。

【0018】上記の方法以外に、あらかじめ筒状に形成しない状態の帯20aに小袋30を保持して、その帯20aを、図5-aに示すように、台紙部10の嵌め込み部11の一方の側辺で二つ折りにし、図5-bに示すように、他方の側辺から伸び出ている連結する縁部の嵌め込み部11の側辺に隣接した部位Hで帯20aの両縁部を接着剤を用いるか、熱シールにより貼り合せて筒状にして帯状部20を形成し、台紙部10の嵌め込み部11に嵌め込んだ状態とすることができる。この方法は、本発明の小袋付き台紙1の作製を自動化ラインで行う場合に適している。

【0019】本発明の小袋付き台紙1を受け取った消費者は、簡単に帯状部20に保持されている小袋30を取り出すことができる。

【0020】なお、本発明の小袋付き台紙では、収容するものを試供品を充填した小袋として説明したが、収容するものは特に限定するものではなく、帯状部に収容し保持できるものであればよく、特に扁平状の物体に適応することができるものである。

【0021】

【発明の効果】本発明は以上の構成であるから、下記に示す如き効果がある。即ち、試供品の小袋を帯状部で保持して台紙部に嵌め込むことによって、試供品の小袋と商品説明、広告などを印刷した台紙とを一体とした小袋付き台紙を容易に作製することができる。また、DM（ダイレクトメール）による宣伝にも有利であり、かつ、高級感に優れた小袋付き台紙とすることができる。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の小袋付き台紙の実施の形態の一実施例を示す斜視図である。

【図2】本発明の小袋付き台紙の実施の形態の一実施例を構成する台紙部を示す展開図および側断面図である。

【図3】本発明の小袋付き台紙の実施の形態の一実施例を構成する帯状部を示す展開図などである。

【図4】本発明の小袋付き台紙の実施の形態の一実施例を作製する方法を示す斜視図である。

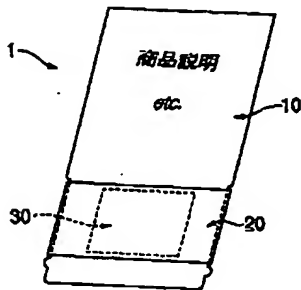
【図5】本発明の小袋付き台紙の実施の形態の一実施例
を製作する他の方法を示す斜視図である。

【符号の説明】

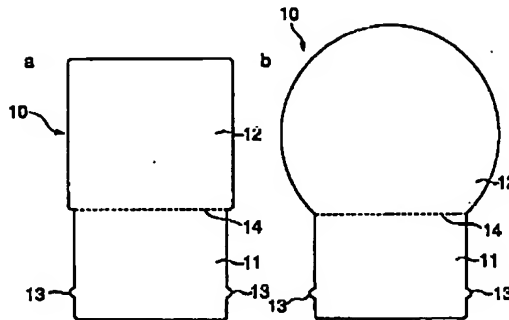
1 小袋付き台紙
10 台紙部
11 嵌め込み部
12 主表示部
13 ストッパー

14 境界線
20 帯状部
20a 帯
21 保持片
22 窓部
30 小袋
H 接着部位

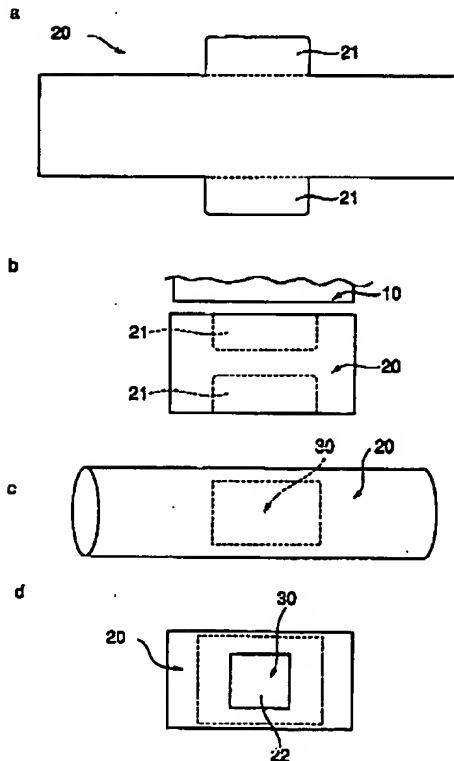
【図1】



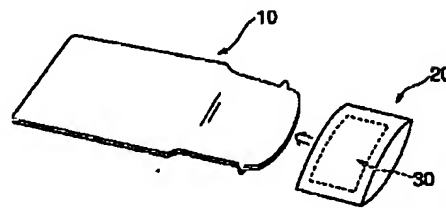
【図2】



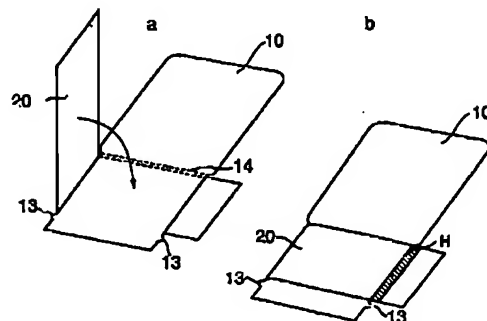
【図3】



【図4】



【図5】



フロントページの続き

Fターム(参考) 3E067 AB01 AB81 AC01 BA12A
BB01 BB14A BC04A EA06
EA22 EB01 EC26 EE02 FA01
FA10 GD09